

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	商業係
■評価事業名称	中小企業融資利子補給金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060200 - 326	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	03 活気ある商工業の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	中小企業の事業資金の円滑な運用による商工業の振興。北上市中小企業融資の適用を受けた者に対し、市が定率の利子の補給を行う。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	中小企業融資利子補給金	取扱金融機関(中小企業者)	利子補給金額:18,000千円 利子補給件数:980件	利子補給金額:11,995,255円 利子補給件数:781件

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	25,420	19,694	15,279	12,001	
人件費	1,298	1,936	1,638	901	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	26,718	21,630	16,917	12,902	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	利子補給件数		1,246件	1,002件	781件	
02	利子補給金額		19,690千円	15,268千円	11,996千円	
03	商工会議所会員数		2106	2,081	2,045	H16(実績):2,302(北上1,797、和賀282、江釣子223)、H20以降現状維持

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

04	利子補給1件当たりコスト		15.8千円	15.3千円	15.4千円	
05	利子補給額1円当たりコスト (フルコスト/直接事業費)		1.10	1.11	1.08	

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

平成24年度より県制度融資制度への利子補給を開始したことにより、市制度への補給の件数及び金額が減少している。

### 問題点・課題等

実行が無くなることはないと思うが、今後も県制度へ移行しているため、利子補給金は減少すると思料される。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了